

# 議会

# だより

# な が わ

## 第181号

令和3年(2021年)11月1日

発行：兵庫県猪名川町議会

# い

議会の新体制を決定	2
議案審議 町道差組紫合線の拡幅 5169万3千円	4
委員会の活動報告 荘苑地内に新設道路設置 他	6
一般質問 9人が町の考えを問う	7

**やる気MAX!**  
**やないづ全校リレー**  
(楊津小学校)

# ～議会の新体制を決定～

## 議長に中島 孝雄 副議長に丸山 純を選出

9月22日、第406回定例会第3日に選挙を行い、議長に中島孝雄議員、副議長に丸山純議員を選出。  
その後、常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員などを選任し、議会の新体制が決定した。



副議長

**丸山 純**（4期目）  
副議長、総務建設常任委員会委員長などを歴任



議長

**中島 孝雄**（7期目）  
副議長、監査委員、議会運営委員会委員長などを歴任

### 就任のごあいさつ

このたび、第406回定例会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重さを痛感しております。さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出・営業の自粛などにご協力いただいている住民の皆さま、また、献身的にご尽力されている医療従事者の皆さまに、心から敬意を表するとともに深く感謝を申し上げます。感染症対策をはじめ、少子高齢化など様々な課題が山積している中、諸課題の解決に全力を傾注し、安心して社会生活を送れるよう、最大限の協力と支援を行う所存でございます。今後とも、温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

## 各委員会の

## 委員を紹介

### 常任委員会

#### 生活文教常任委員会

- ◎ 阪本 子夫 男巳子 苗純
- 福井 和哲 辰明 早
- 池上 林東 松山
- 末古 丸山

※生活部、教育委員会及び消防本部の所管に関する事項

#### 総務建設常任委員会

- ◎ 福井 澄子 樹子 雄雄 男修
- 山田 京真 郁辰 孝初
- 井戸 藤坊 島下
- 加下 中南 山

※企画総務部、地域振興部、まちづくり部（公営企業を含む）、会計課、行政委員会等の所管に関する事項並びに他の所管に属さない事項

### 特別委員会

#### 議会広報特別委員会

- ◎ 池上 哲男 苗子 夫榮 修
- 末松 本 井 井 下
- 阪福 福 山

### 議会運営委員会

- ◎ 下坊 辰雄 子子 榮純 男
- 山田 京郁 澄初
- 加福 丸南

◎委員長  
○副委員長

### 会派の構成

（届出順 令和3年10月1日時点）

【公明党】	代表 南 初男
【グリーンズいながわ】	代表 阪本 ひろ子
【いながわ煌星 <sup>こうせい</sup> 】	代表 上井 林 澄 巳 榮
【民主猪名川】	代表 加藤 郁子
【あゆみの会】	代表 丸山 純
【日本共産党議員団】	代表 山戸 真樹
【会派に属さない議員】	代表 中島孝雄（議長）

### 議会選出の各種委員等

- 猪名川上流広域ごみ処理施設  
組合議会議員  
池上 哲男・井戸 真樹
- 民生委員推薦会委員  
阪本ひろ子
- 都市計画審議会委員  
古東 明子・末松 早苗  
福井 澄榮・南 初男
- 青少年問題協議会委員  
山下 修  
福井 澄榮

### ひとくちメモ

- 【常任委員会】 議案などを専門的に、能率的に審査する常設の委員会のこと。総務建設、生活文教の二つの常任委員会があり、議員はいずれかの委員会に所属している。
- 【議会運営委員会】 円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般について協議し、意見調整などを図る常設の委員会のこと。
- 【特別委員会】 特定の事件を集中的に審査するために、必要に応じて本会議で議決されて設置される委員会のこと。
- 【行政委員会】 選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会および農業委員会。

# 町道差組紫合線の拡幅 5169万3千円

## 第406回 9月定例会

9月8日から22日まで15日間開会し、各会計補正予算3件、2年度上水・下水道事業会計決算2件、人事案件4件、条例改正3件、町道認定1件、動産購入2件、報告やその他を審議し、全会一致で原案どおり認定・承認・同意・可決した。2年度一般・特別会計決算5件は、各常任委員会に付託し継続審査とした。一般質問は9人の議員が行った。

### 補正予算

一般会計補正予算  
予算総額に2億720  
5万1千円を追加。

(主なもの)  
○町道差組紫合線の道路  
拡幅工事費5169万  
3千円。  
○新型コロナウィルスワ



○がん患者アピランス  
サポート助成費260  
万円。  
(P6参照)

国民健康保険特別会計補  
正予算  
予算総額に204万円  
を追加。

介護保険特別会計補正予  
算  
予算総額に5498万  
円を追加。

### 人事案件

副町長の選任に同意  
奥田 貢 氏

自治功労者の推薦を承認  
福田長治 氏

教育委員会委員の選任に  
同意  
田尻紗津 氏

監査委員の選任に同意  
加藤郁子 氏

### 条例改正

特別職の職員で常勤のも  
の給与及び旅費に關す  
る条例の一部改正  
町長の給料月額を3割  
減額するため条例を一部  
改正するもの。

大野アルプスランドの設  
置及び管理に関する条例  
の一部改正  
大野アルプスランドに  
おけるキャンプ場の有料  
化に伴い、キャンプ場の  
使用料を定めるため条例  
を一部改正するもの。  
(P6参照)

手数料条例の一部改正  
町がマイナンバーカー  
ドの発行手数料を徴取す  
る事務が終了したため、  
条例を一部改正するもの。  
(P6参照)

### 決算認定

2年度上水・下水道事業  
会計決算

### 町道認定

荘苑地内の新設道路を  
町道に認定。  
(P6参照)

### その他

財産の交換について  
白金自治会館用地狭小  
のため、町有地と交換。  
差金622万8320  
円は白金自治会が支払う。

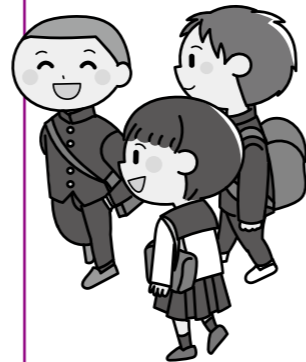
### ひとくちメモ

アピランスサ  
ポート助成  
がん患者へのウィッ  
グなど、補正具購  
入費用を助成。

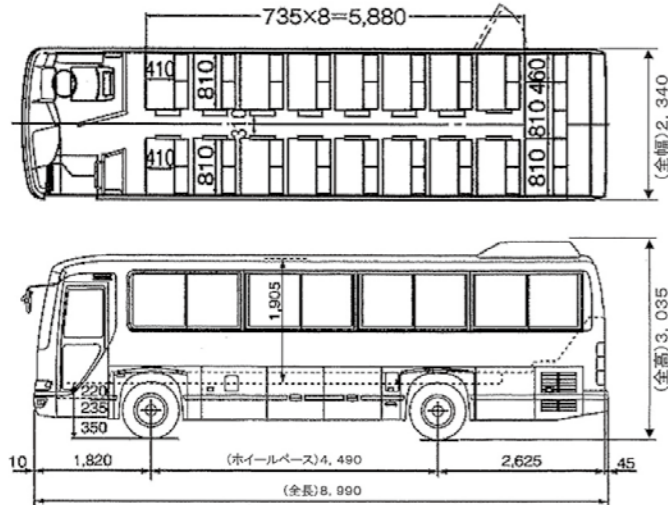
### 動産購入

六瀬中学校と中谷中学  
校の再編により、新たに  
清陵中学校が誕生する。

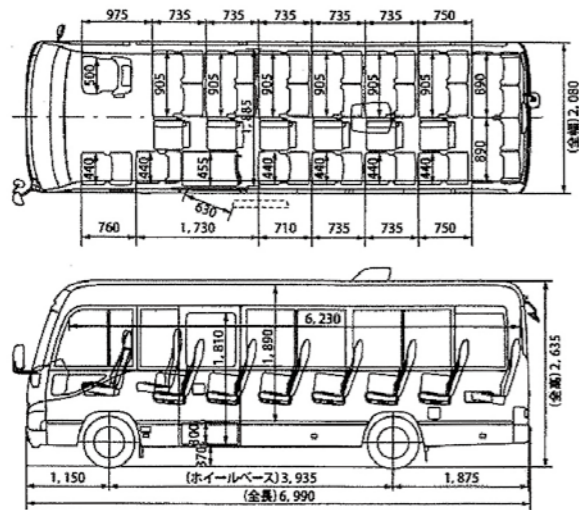
六瀬中学校の生徒の通学  
に使用するため、中型バ  
ス1台、マイクロバス2  
台を総額3025万円で  
購入する。



### 中型バス1台 (定員45人) 1485万円



### マイクロバス2台 (定員29人) 1540万円



### 新議員を紹介



末松早苗議員

令和3年7月18日に執行され  
た議員補欠選挙の結果、末松早苗  
さんが当選。  
任期は令和5年9月30日まで。

### 議員研究会に参加

10月8日、福崎町「文化センター」で県町  
議会議長会主催の「議員研究会」が開催され、  
15名の議員が参加した。

第1部は経済評論家・経営コンサルタン  
トの辛坊正記氏から「日本経済の現状と課  
題〜明るい未来を  
拓くには〜」のテー  
マで、第2部は新  
潟県立大学准教授  
の田口一博氏から  
「議員活動に『研究  
倫理』を インター  
ネット広報をどう  
使うか」のテーマ  
で講演を受けた。



総務建設

# 荘苑地内に新設道路設置

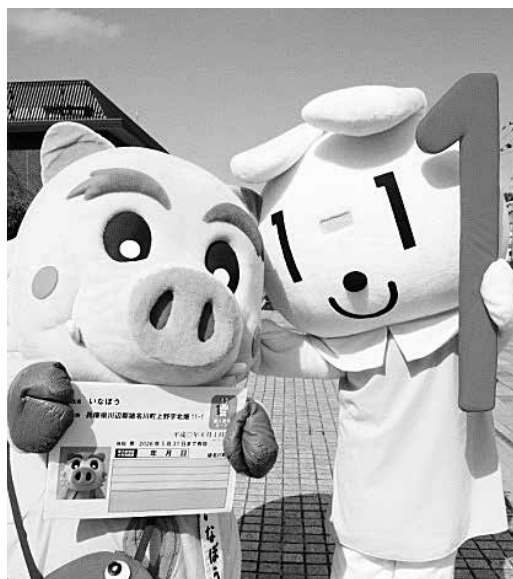


猪名川荘苑に新設された町道

- 9月9日、委員会を開会し、付託6議案を審査。主な質疑は次のとおり。
- 町道路線の認定**
- Q 激しい雨が降った場合に、水路に人が入り込んで流される危険性はないか。
- A 両サイドに水路があるが、人の入るような形になっていない。
- 一般会計補正予算**
- Q 新型コロナウイルス接種状況について、若年層に対する周知方法や働きかけは。
- Aすでに12歳以上の接種予約ができる状況。12歳以上16歳未満の人は接種券発送の際に、積極的に
- 的な接種について広報し、今後、広報誌でも順次接種について勧奨していく。
- 大野アルプスランドの設置及び管理に関する条例の一部改正**
- Q キャンプ場の区画数と年間の利用者数及び収入の見込みは。
- A 現在、20区画で運営しており、年間約230日で稼働率70%として、3220区画程度の利用を想定し、日帰りが3割宿泊が7割として約270万円の収入を見込んでいる。
- (その他3議案も審査。いずれも全会一致で可決)**

生活文教

# マイナンバーカード普及強化推進策は



マイナンバー普及強化(いなぼうとマイナちゃん)

- 9月10日、委員会を開会し、付託4議案を審査。主な質疑は次のとおり。
- 手数料条例の一部改正**
- Q マイナンバーカードの今後の強化推進策や町独自の対応は。
- A カード普及推進として、日生住民センターで申請及び交付窓口を常設。交付は予約システム導入により、ネットでも予約できるような構築している。その他月1回、本庁での休日交付や日曜日の出張出前申請の窓口を開設し、より身近でスムーズな申請及び交付を進めている。
- 一般会計補正予算**
- Q 幼稚園児への新型コロナウイルス予防対策は。
- A 学校園での予防対策としてガイドラインに基づいた対応を行っている。また、消毒などの徹底にかかる備品などを整備し、体制を整えている。
- Q がん患者アピアランスサポート助成費の算出根拠は。
- A 県が補助事業をしており、県内の事業対象人数に基づき予算を組んでいる。内訳として、医療用ウィッグ4名・補正下着1名・人工乳房1名で計上している。
- (その他2議案も審査。いずれも全会一致で可決)**

町の考えを問う

第406回定例会 一般質問

※各議員のQRコードでは、一般質問の動画が視聴できません。

質問順	質問者氏名	質問事項
1	古東 明子	○新型コロナワクチン接種状況と自宅療養者の現状は ○町長が目指す新しいまちづくりとは ○町長の新しい猪名川をつくるための具体的な予算編成の考え方は
2	山下 修	○コロナ禍での学校運営の状況は ○子どもの人権擁護の体制は
3	福井 澄栄	○悠久の館のトイレの増設を ○六瀬中学校の跡地の今後は ○松尾台幼稚園とつつじが丘幼稚園の跡地利用は
4	阪本ひろ子	○安心して子育てができる環境整備を ○青少年の健全育成のためにユース交流センター設立を ○女性の貧困対策として、生理用品の無償配布を
5	山田 京子	○認知症予防と認知症支援は ○コロナを起因とした生活急変世帯への支援策を ○コロナ禍における学校生活は
6	福井 和夫	○遠距離通学助成の増額・全額助成は ○高校生の通学経費の一部補助制度の創設は ○ふるさと館の魅力アップアンケートは
7	南 初男	○屏風岩橋の拡幅整備の現状は ○県道島能勢線の拡幅は ○猪名川クリーンセンターの今後は
8	末松 早苗	○チョインソコいながわの運行を問う
9	池上 哲男	○保育所、幼稚園、学童保育、小・中学校職員へワクチンの優先接種の検討は ○PCR検査がカギを握る。PCR検査を進める考えは ○米の買取価格下落の影響と、町の支援の考えは

(詳細は7～11ページをご覧ください。)

Q ワクチン接種状況と自宅療養者支援は

A 11月中に接種完了予定、食糧支援開始



古東 明子 議員



日本は、2回目のコロナワクチン接種者が人口の5割を超えた。本町の接種状況は。

企画総務部長 9月14日現在、対象者の50・5%。1回目予約完了者を含めると75・7%。11月中に完了見込み。

自宅療養者の支援は。

企画総務部長 町独自の食糧支援を開始。現在4家族9名分を支援。

個別・訪問接種状況は。

企画総務部長 8月から個別接種は町内5カ所、訪問接種は2カ所の医療機関で実施。

差別事象と今後の啓発は。

企画総務部長 阪神7市

と共同メッセージを公表。引き続きあらゆる手段を使い、啓発する。

町長が言う、身の丈に合った予算とは。また、事業の見直しの考え方は。

町長 歳入と歳出のバランスがとれた予算を意味する。歳入を大きく上回る歳出、逆に、歳入を大きく下回る財政運営も、身の丈に合っていない。

事務事業を常に、時代に即したものに見直し、職員の見直しも重要。

町長専用の高級車クラウンを見直す考えは。

企画総務部長 買替基準を満たすまで、当分は使用する。



町独自の食糧支援5日分

### Q 児童発達支援センターの早期設立を

A 3年度から5年度の事業化を目指す



阪本ひろ子 議員



川西さくら園(児童発達支援センター)

児童発達支援センターは、3年度に事業開始予定と聞いていたが、未だに設立に至らないのはなぜか今後の取り組み予定は。

生活部長 つつじが丘幼稚園跡地や総合福祉センター内での設置を軸に、複数の事業所と協議を重ねたが、訓練士の確保や採算面などの課題から引き受け手がなく、計画期間内での設置を断念した。必要な施設との認識で、設置に向けて3年度から5年度の実現化を目指す。子育て支援センターの移転計画や機能拡充など、今後の方向性は。

### Q 対面授業とリモート授業を併用しては

A 対面を基本とし、授業動画を配信



山下 修 議員



オンライン授業に向けて教室で試行

対面授業とリモート授業の実施は。教育部長 授業については対面を基本としているが、今後主流となる対面授業と、オンライン授業の併用型ハイブリッド教育の整備を進めている。現状では各家庭の回線の状況もあり、録画した授業を視聴する方法がベストと考えている。

教育部長 昨年度は県からの加配増があったが今年度は無くなっている。県に対しては配置時間数の増加拡充を強く要望している。教職員が自宅待機する場合のカバーは。教育部長 担任以外の教員や管理職で体制を作っている。コロナ禍により子どもを取り巻く環境は複雑になっている。子どもの人権オンブズパーソンのような子どもを守る第三者機関設立の考えは。生活部長 平成31年2月に川西市と締結した包括連携協定の枠組みの中で、子どもの人権尊重のため、子どもが相談しやすい環境づくりについて、調査研究を行っていく。

### Q コロナによる生活激変世帯への支援を

A 関係機関と連携し支援に取り組む

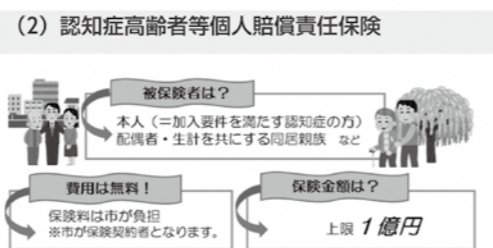


山田 京子 議員



コロナを起因とした生活激変世帯への支援が必要と考えるが。生活部長 働きたくても働けない、住むところがないなどの生活全般の相談内容に応じ、県の自立相談支援機関などと連携し、相談者の生活支援に取り組む。高齢化が進むと家族や地域での見守りにも限界がある。認知症高齢者の行方不明事案もさらに増えると考えられ、独自の損害補償救済制度を始めていく自治体があり、いざという時に安心できる仕組みであり、認知症の人によさしいまちへの取り

組みと考えるが、見解は。生活部長 認知症の人が起こした事故に対し、高額な賠償を求められる判例が出て以降、損害賠償制度の導入を進める自治体があり、検討課題であると認識している。他団体などの動向を注視し、本町のニーズに合った制度導入を調査研究する。脳健康教室は現在3教室が自主運営されている。各教室への支援のあり方をどう考えているか。生活部長 各団体の意見を聞いて、新たな団体の立ち上げも支援し、多くの方が身近な地域で受講できる環境を整えたい。



尼崎市では、認知症の人及びその家族が地域で安心して生活し、外出することができる環境を整備するために、認知症の人が日常生活における偶然な事故により、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したことなどによって、ご本人やご家族が法律上の損害賠償責任を負ってしまった場合に、その賠償金を保険で補償する尼崎市「認知症高齢者等個人賠償責任保険」を開始します。

尼崎市ホームページ中『高齢者支援』より

### Q 悠久の館のトイレ増設を

A 当面トイレは現状で継続していきたい



福井 澄栄 議員



悠久の館の館内にトイレが一つしか無く、観光客が不便を強いられている。道の駅のトイレも改修が必要。トイレはおもてなしのパロメーターである。悠久の館も観光客が大勢訪れており、早急に設置してほしいか。教育部長 団体が観光バスで来館した時は不便をにかけているが、年間を通して当面トイレは現状で継続していきたい。閉校となる六瀬中学校の校舎や土地を今後どのように有効利用していくのか。

教育部長 六瀬中学校と中谷中学校が再編されて、清陵中学校となる。4年度の閉校の後に、教育財産から普通財産に移管するので、企画総務部が中心となって検討を行う。松尾台幼稚園、つつじが丘幼稚園の跡地利用は。教育部長 2年度末閉園となったつつじが丘幼稚園は普通財産となり、暫定的に防災備蓄品の倉庫として活用している。松尾台幼稚園は5年度閉園後、普通財産として企画総務部が跡地活用の検討を行う。



1カ所しかない女性用トイレ(悠久の館)

### Q チョイソコいながわの運行を問う

A 要望を聞き本格運行に向けて調整する



末松 早苗 議員



日生中央サピエ内にあるチョイソコ待合スペース

**有償実験移行と同時に、町はエリアスポンサーとなったが、町の関わりは。**  
**まちづくり部長** ネットトヨタ神戸、日の丸ハイヤー、町の3者協定による事業となる。町がメインスポンサーとなることで、今後とも持続可能な公共交通実現に向け、事業費支援など利用しやすい生活交通としての役割を担っていく。

**子ども料金をなぜ設定しないのか。**  
**まちづくり部長** 一人一席を必ず使用すると考えにより実証実験中の割引設定を見送っているが、県内のデマンド交通の事

例を参考にしながら、小児運賃などの導入を進めるよう、事業主体と協議している。

**障害者手帳所持者への割引運賃を設定する考えは。**  
**まちづくり部長** 本格運行時には割引運賃の適用を行うことを、事業主体と協議している。

**日生駅前待合場所へのベンチ設置は可能か。**  
**まちづくり部長** 必要に応じて道路管理者及び警察と協議を進める。現状では、日生中央サピエ内のチョイソコセンターを待合室として利用できるよう開放している。

### Q 遠距離通学助成の全額公費負担は

A 中学校スクールバス活用も含め検討



福井 和夫 議員



導入予定の中学校スクールバス (写真は購入予定のカタログ)

**遠距離通学助成を受けている児童・生徒数は。**  
**教育部長** 昨年度実績は大島小7名、楊津小3名、六瀬中7名。

**遠距離通学助成は、全額公費負担で行うべきで、川西市なども実施。中学校スクールバスを有効活用しての児童の乗車は。**  
**教育部長** 半額助成が適正と考えるが、中学校スクールバスを活用するという手法も含め、家庭の負担軽減に資する最良の手法について、新年度よりスタートできるように必要を検討を進めている。

**高校生の通学経費の一部補助制度の創設は。**

**教育部長** 遠距離通学助成は義務教育課程を対象としている。しかし、高校・大学への進学に伴い、通学に便利な所へ引越そうとする若い世代の転出抑制や、町内公共交通の利用促進につながる「定住促進」を目的とした通学費用助成制度などについて、今後、全庁的に検討する必要もあると考えている。

**ふるさと館の魅力アップアンケートの実施は。**  
**教育部長** ふるさと館の活用などを考えるうえで有効であり、観光、定住促進部署などと連携しながら検討する。

### Q 園・学校職員へのワクチン優先接種は

A 希望する教職員への接種は完了している



池上 哲男 議員



**6月議会での「保育園、幼稚園、学童保育、学校の職員に、医療従事者に準じ、ワクチンの優先接種を」との質問に、「調査・研究が必要」とのことだったが、検討は。**  
**企画総務部長** 希望する教職員への接種は完了している。

**コロナ感染は早期発見できれば抗体カクテルでの治療が可能となる。そのために自費での検査への県の助成を要求すべき。**  
**町長** 無症状で濃厚接触のない人への検査は、直接的に感染拡大を予防する効果は低いと言われている。

おり、現時点で申し入れは考えていない。

**コロナ禍で米の需要が激減し、在庫が増えているにもかかわらず、菅政権は77万トンも輸入している。農家は「エサ米」への転作や36万トンもの減反を求められ、価格が前年度比で2割から4割下落している。本町での影響と、支援の考えは。**  
**地域振興部長** JA兵庫六甲による高額買い取りと緊急特別支援で、下落幅は小さい。高収益作物やそば栽培農家を支援し、所得確保に努める。



医師による問診

### Q 屏風岩橋の拡幅整備の現状は

A 工程は遅れているが進んでいると認識



南 初男 議員



**屏風岩橋の拡幅整備については、歩道橋のない主要道路が長年の問題で、大変危険な状況であり、現在限界にきている。拡幅整備の進捗状況は。**  
**まちづくり部長** 県道川西篠山線の屏風岩橋付近の拡幅整備及び橋の架け替え工事については、平成29年から着手しており、現状では道路・橋りょうの設計・用地測量が完了。引き続き用地買収を完了後、約3年かけて橋りょうの架け替えや道路拡幅工事に着手する。少し工程は遅れているが、事業自体は進んでいると認識。

**鎌倉集落内の県道拡幅の進捗状況は。**  
**まちづくり部長** 県道島能勢線拡幅は4箇所の待避所設置を計画しており、平成29年度から事業に着手している。2年度に待避所1箇所が完成。用地買収が出来た所から順次工事を行う。

**猪名川クリーンセンターの今後は。炉の部分の撤去などが残っているが。**  
**地域振興部長** 有害物質を含んだ焼却灰などを適正に処分する必要がある。多額の経費が必要。今後とも国へ要望していく。



現屏風岩橋

顔の見えない今も、  
子ども達の挨拶

つつじが丘小学校  
安全ボランティア

花吉 通昭  
みちあき

手の平のコオロギを見せる子、遅いね朝寝坊？たまにはいいんだよ、運動会あるの？わからん、登校時のかけ言葉です。そうです、見守りを始めた17年前頃から教えてくれたことは、挨拶は言葉だけではなかったのです。その傍を自転車通学の中学生との出会い、遅しなくなつたものだ、多世代が出会うことができ夢や感動を与えてくれるつつじが丘小学校の通学路です。子どもの頃は病弱で学校にきちんと通うことが出来ず、学校行事や生活の思い出が無く、今に至りこの地域で触れ合うことで童心にかえることができ、友達と一緒に登



運動会あるの？わからん

## 町内のインスタ映え



コスモス街道 (木津上)



稲刈り (笹尾)



秋の夕焼け

みなさんも議会・委員会を  
傍聴しませんか

町議会では、身近な問題などを議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単です。当日、議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

(新型コロナウイルス感染症対応のため議場10人、委員会室5人に制限)

## 12月定例会

## 〈本会議の日程〉

第1日 12月3日(金)  
第2日 12月10日(金)  
第3日 12月14日(火)

## 〈常任委員会の日程〉

総務建設常任委員会  
12月6日(月)

生活文教常任委員会  
12月7日(火)

※いずれも午前10時から。議事の都合により、また、新型コロナウイルス感染症の状況により、日程など変更することがあります。

## 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからも本会議、各常任委員会の会議録を閲覧できます。

## 議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



発行 猪名川町議会  
編集 議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1  
TEL072-766-8710 FAX072-766-8882